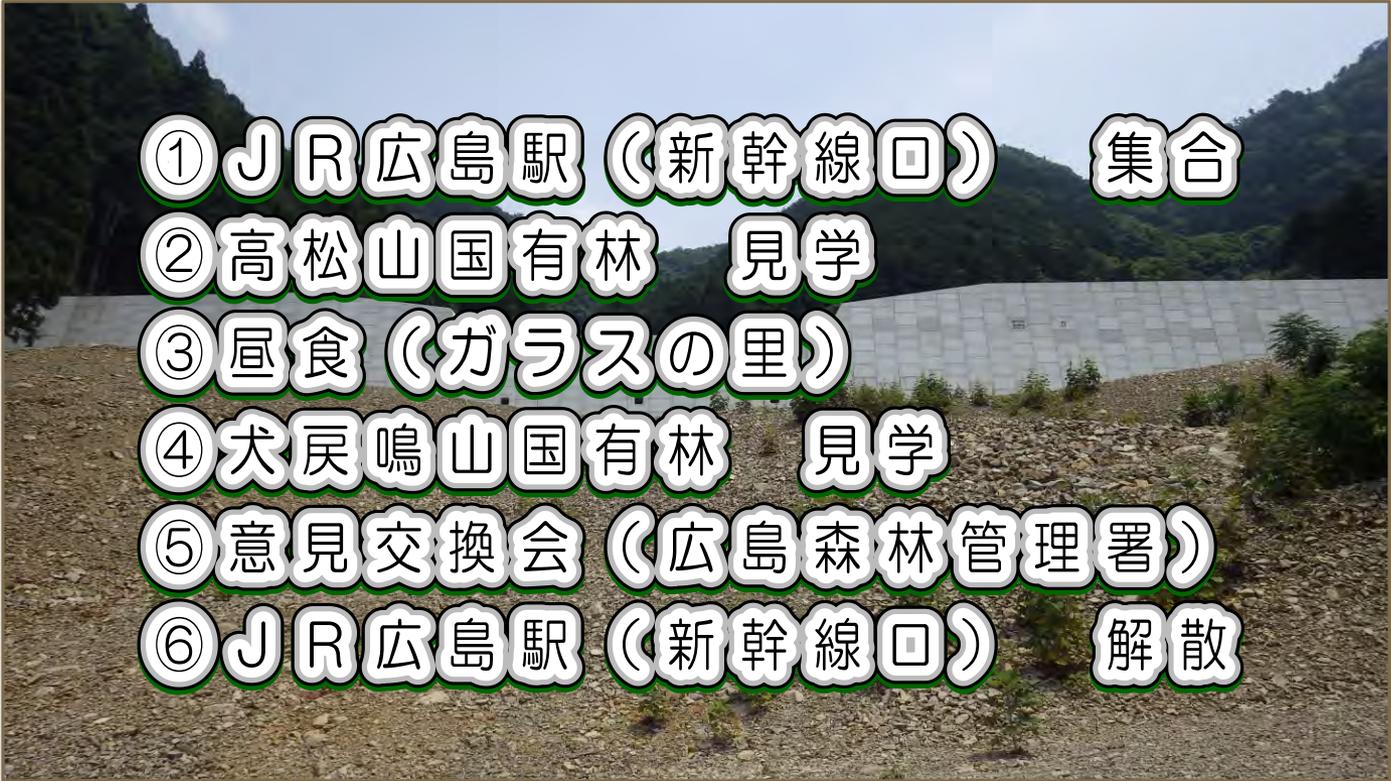


平成29年度
国有林モ二夕一会議
(第1回 広島)
概要報告

平成29年9月
近畿中国森林管理局
企画調整課

平成29年度 国有林モ二夕一会議 (第1回 広島) 行程

- 
- ① JR広島駅 (新幹線回) 集合
 - ② 高松山国有林 見学
 - ③ 昼食 (ガラスの里)
 - ④ 犬戻鳴山国有林 見学
 - ⑤ 意見交換会 (広島森林管理署)
 - ⑥ JR広島駅 (新幹線回) 解散

平成29年度 国有林モニター会議 (第1回 広島)の開催について

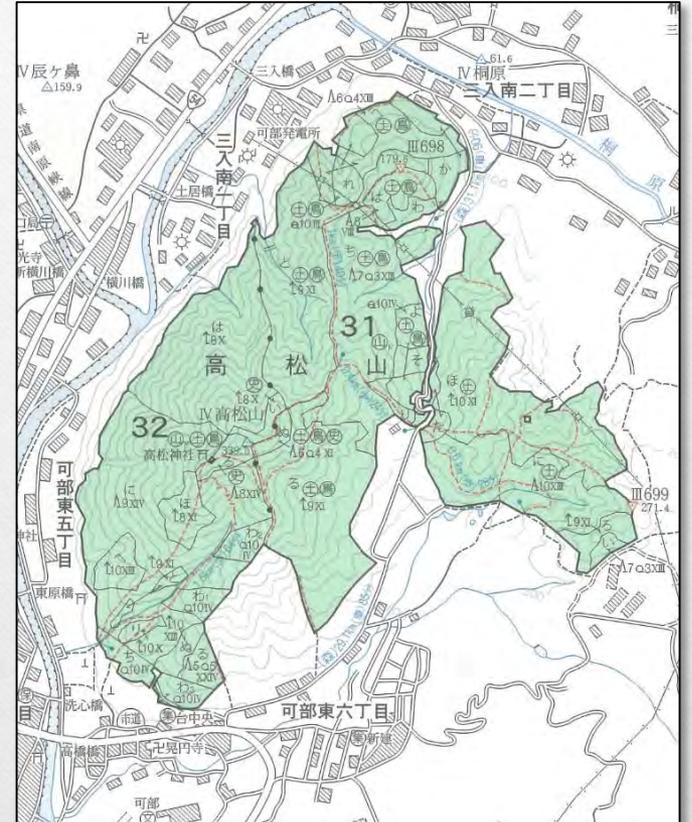
- 近畿中国森林管理局では、国有林について地域の皆様の理解を深めるとともに、双方向の情報・意見の交換を図り、ご意見やご要望を国有林行政に役立てることにより、開かれた「国民の森林」にふさわしい管理経営を行うことを目的として、本年度は管内76名の方に「国有林モニター」をお願いしています。
- 本年度第1回目の国有林モニター会議として、9月9日(土)に13名のモニターの皆様にご出席頂き、広島森林管理署管内の高松山(タカマツヤマ)国有林と犬戻鳴山(イヌモドリナルヤマ)国有林の現地見学と意見交換会を実施しました。

今回の見学箇所について

- 高松山国有林及び犬戻鳴山国有林は、土砂流出防備保安林及び水源かん養保安林として、地域の皆様の生命、生活及び財産を守るとともに、大都市である広島市の貴重な水瓶の役割を果たしています。
- 平成26年8月の広島豪雨災害により、広島市内の国有林において、約14haの溪流や山腹が荒廃しました。
- 特に被害の集中した高松山国有林、犬戻鳴山国有林の復旧現場（治山ダム等）を、今回国有林モニターの皆様にご見学いただきました。
- また、高松山国有林の復旧現場において、シカによる食害の対策として設置している、「囲いわな」や「首くくりわな」をご見学いただきました。

高松山国有林の特徴

- 広島市中心街から約20キロ北、安佐北区可部から東に500メートルに位置する比較的急峻な標高339メートル、約120ヘクタールの山です。頂上にある戦国時代の三入高松城の城址は県指定の史跡で、頂上からの眺望も優れていることから人気のハイキングコースとなっています。
- 国有林については、約半分がスギ、ヒノキの人工林で、残りの半分はカシ、シイ等の広葉樹で、全域が土砂流出防備保安林に指定されています。
- 高松山周辺には住宅地、農地、工場及びパークゴルフ場等が国有林を取り囲んでおり、地域の住民の方々の生命、財産、生産活動等を守るため、計画的な治山事業による復旧に努めています。



高松山国有林の見学 ①

【シカ捕獲対策】 囲いわな

- まず最初に、高松山国有林において、シカ捕獲対策である「囲いわな」をご見学いただきました。
- エサによる「囲いわな」への誘引方法の説明や、そのエサである「ハイキューブ」をご覧いただきました。



※「ハイキューブ」は、牧草をキューブ状に圧縮した草食動物用のエサです。

高松山国有林の見学 ② 治山事業箇所と「首用くくりわな」

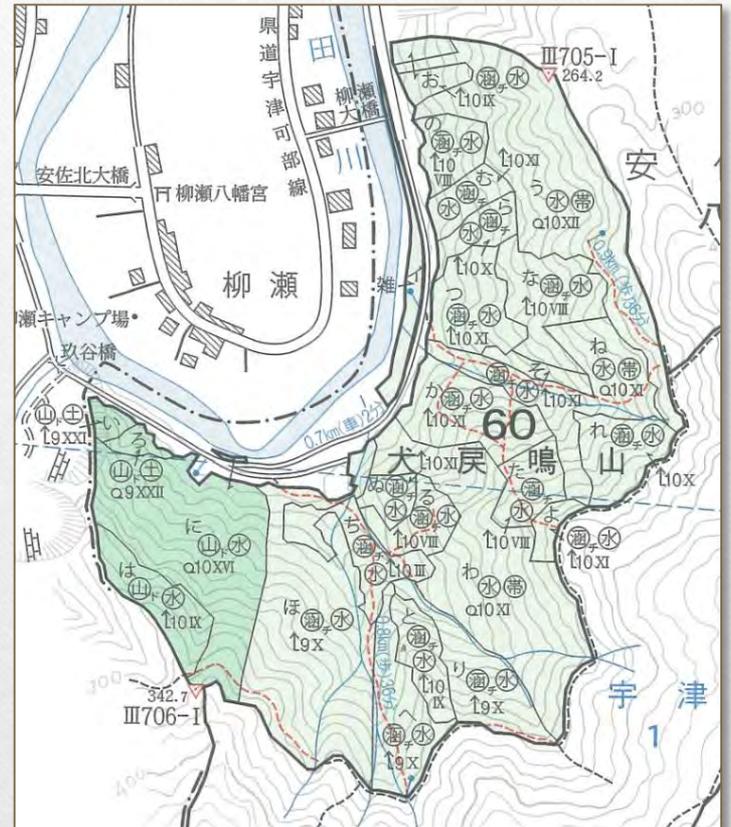
- 次に、シカによる食害を受けている高松山国有林内の災害復旧工事等施工箇所（山腹緑化工）をご見学いただきました。
- 「首用くくりわな」の設置箇所をご見学いただき、捕獲事業等について説明しました。



※白色枠内はシカによる食害の様子(イメージ)

犬戻鳴山国有林の特徴

- 広島市中心街から18キロ北、安佐南区に位置する約80ヘクタールの森林です。急峻な地形で、国有林については、約6割がスギ、ヒノキの人工林で、残りがシイ、カシ等の広葉樹となっており、水源かん養保安林を主体に、一部、土砂流出防備保安林に指定されています。
- また、犬戻鳴山国有林の北側には、1級河川である太田川が流れ、国有林は太田川を潤すとともに、太田川に沿って走る県道267号線は地域の重要な生活道となっています。



犬戻鳴山国有林の見学

- 犬戻鳴山国有林では、高松山国有林よりも大きな災害復旧工事等施工箇所をご見学いただきました。
- この治山ダムの特徴は、現地発生 of 土石とセメントを混合して中詰材とした谷止工で、コンクリートのみよりも、工期とコストの大幅縮減を実現したものである事を説明しました。



※治山ダムの大きさは、堤長133m、高さ14m

意見交換会

- 意見交換会は、広島市内の「広島森林管理署 会議室」で行い、モニターの皆様から、今回の現地見学のご感想や、国有林野事業へのご意見・ご要望をお伺いすることができ、大変有意義なものとなりました。



今回の会議でお伺いしたご意見・ご要望については、今後の国有林野の管理経営に反映させるよう努めてまいりたいと考えています。

ご多用のところご出席いただきましたモニターの皆様には、貴重なご意見等を賜りましたことについて、お礼申し上げます。誠にありがとうございました。



※広島らしく、鯉(コイ)をイメージした形となっています。

(国有林モ二タ一担当)

〒530-0042

大阪市北区天満橋1丁目8-75

近畿中国森林管理局 企画調整課

TEL:06-6881-3406

FAX:06-6881-3415

E-mail:kc_kikaku@maff.go.jp